

関係各位

京都精神保健福祉士協会
会長 西村睦美

京都精神保健福祉士協会第13回総会記念講演会の開催について

緑が鮮やかな季節になりました。皆さまには、日頃より当協会の活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。

さて、このたび京都精神保健福祉士協会第13回総会を記念して、講演会を下記のとおり行います。業務ご多忙の折りとは存じますが、ご参加を賜りますようご案内申し上げます。

京都精神保健福祉士協会は、京都府内の精神保健福祉士および精神保健福祉分野におけるソーシャルワーカーの専門職能団体として、会員の資質向上を図り、精神保健福祉の発展に努め、精神障害者の社会的復権と福祉のための専門的・社会的活動をを進めることを目的に事業を行っております。

またこの講演会は、公益社団法人日本精神保健福祉士協会京都府支部の協力を得て開催しています。私ども二団体は、協力関係にあり、共に精神保健福祉に寄与していきたいと考えております。

精神保健福祉士の皆さまには、この機会にぜひご入会くださいますよう併せてご案内申し上げます。

また、貴団体構成員および関係者の皆さまにもご案内いただけると幸いです。

皆さまのお越しをお待ちしております。

敬具

日 時 2013年5月26日(日) 14:00~16:30 (記念講演会)

京都精神保健福祉士協会総会 10:30~12:30

会 場 ハートピア京都(京都市立総合社会福祉会館)大会議室

住所 京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町 電話 075-222-1777

京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車 5番出口(地下連絡通路にて連結)

京都市バス・京都バス・JRバス「烏丸丸太町」バス停下車 烏丸通沿い南へ

参加費 500円(支援のため同行される方は無料です。)

*参加されるにあたって、手話通訳・要約筆記ほか配慮が必要な方は5月16日までにご相談ください。

連絡先: 京都精神保健福祉士協会事務局 つばき医院 (TEL075-411-1011 FAX075-411-1020)

記念講演

テーマ: 世界は1センチずつ変わる

~障害者権利条約の批准と完全実施に向けて、いつやるのか今でしょ!~

講師: 野澤和弘氏(毎日新聞社論説委員)

1983年毎日新聞社入社、92年から東京社会部。いじめ、引きこもり、薬害エイズ、児童虐待、障がい者虐待問題などに取り組む。2009年から論説委員(社会保障担当)。元千葉県障害者差別をなくす研究会座長、社会保障審議会障害者部会委員、内閣府障害者制度改革推進会議差別禁止部会委員、厚生労働省今後の精神保健の在り方検討委員など。権利擁護と成年後見の情報誌「Panda-J」編集長。主な著書に「あの夜、君が泣いたわけ」(中央法規)、「条例のある街」(ぶどう社)、「廃墟の中の希望」「なぜ人は虐待するのか」(Sプランニング)、「わかりやすさの本質」(NHK出版)

今年の記念講演は、障害者虐待の問題に取り組んでこられ、また千葉県で国内初の障害者差別禁止に関する条例の制定過程で「障害者差別をなくすための研究会」座長として関わられた野澤和弘氏をお迎えします。京都府でも現在「障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らせる京都づくり条例(仮称)」が検討されています。この条例づくりの過程では、当事者自らがこれまで受けた体験やそれによる様々な想いを語られるなど、多くの貴重な議論の積み重ねが行われています。まさに、誰にとっても暮らしやすい社会の実現へ向け最初の一步を踏み出そうとしているところです。野澤氏の千葉での実践やそのほかのさまざまな活動をお聴きし、差別とはなにか、条例ができることで何が変わるのか、またどのように活用し広めていくことができるのかなど、私たちが専門職として、また市民としてできることを考える機会にしたいと思えます。